

ほごしゃ いっしょ
保護者の方と一緒に
読んでください。

南部・西部地区の

区立中学校の

とうごう

統合を進めます



目黒区では、よりよい学習環境を整えるため、中学校の統合を進めていきます。

※ 統合とはいくつかのものを合わせて1つにすることを言います。

1 次のことをやります。

○「第七中学校」と「第九中学校」、「第八中学校」と「第十一中学校」を統合して、令和7(2025)年4月を目標に新しく中学校2校を開校します。新しい学校の場所は統合する2つの学校のどちらかになります。

○統合する学校の校舎は建てかえます。工事中はどちらかの学校の校舎で授業をします。令和9(2027)年度中を目標に新校舎へ引っ越します。

2 なぜ統合するの？

がっこうとうごうすいしんか
学校統合推進課だより(南部・西部地区版)
No.30 子ども向け

少子化などにより、目黒区の中学校は生徒の数が減っています。そのため、学校生活の中などで、いろいろな考えにふれる機会が限られたり、部活動の種類が少なくなったりしています。統合をすることで、次のような良い面があります。


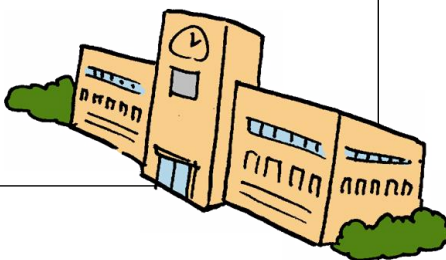
○生徒が増えることで、日々の学校生活やクラスがえを通じて、小学校の時よりもたくさんの人と知り合うことができるようになります。

○自分とは違った個性をもった生徒が増え、いろいろな考えにふれたり、認め合ったり、協力し合うことで、学びが豊かになります。

○部活動や生徒会活動、行事などで選択の幅が広がります。また、参加する生徒の数が増えることで、より活気のある活動ができやすくなります。

学校の場所が変わって、学校が遠くなる人もいますが、負担が少なくなるように考えながら、進めていきます。

3 これからの予定

れいわ 令和4(2022) 年度	新しい学校の場所やどのような学校にするかなどを決めます。	
れいわ 令和5(2023) 年度	・学校名を決めたり、児童・生徒同士の交流をはじめます。 例) お互いの学校を紹介したり、合同で校外学習に行ったりします。	
れいわ 令和6(2024) 年度	・新しい学校の教育計画をつくります。 ・校章・校旗、校歌、標準服などを決めます。決めるときは、みんなから意見を聞いたり、好きなものを投票してもらったりします。	
れいわ 令和7(2025) 年度～	・統合による新しい学校が開校します。 ・新しい校舎をつくりはじめます。	
れいわ 令和9(2027) 年度	・新しい校舎へ引っ越します(年度中)。	

